

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3143710号  
(U3143710)

(45) 発行日 平成20年7月31日 (2008. 7. 31)

(24) 登録日 平成20年7月9日 (2008. 7. 9)

(51) Int.Cl. F 1  
**G 0 6 F 13/00 (2006.01)**  
**H 0 4 N 7/173 (2006.01)**

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2008-3356 (U2008-3356)  
 (22) 出願日 平成20年5月23日 (2008. 5. 23)

(73) 実用新案権者 508154896  
 艾比爾國際多媒體有限公司  
 台灣台北市市民大道四段100號10樓  
 (74) 代理人 100080252  
 弁理士 鈴木 征四郎  
 (74) 代理人 100106448  
 弁理士 中嶋 伸介  
 (72) 考案者 鄭期成  
 台灣台北市市民大道四段100號10樓

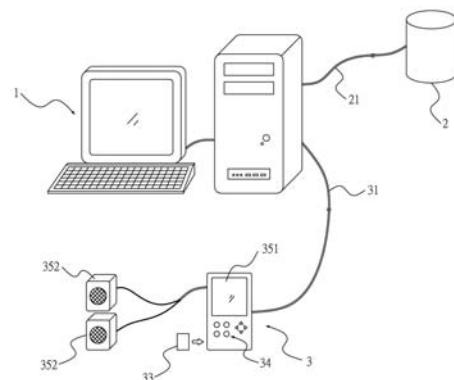
(54) 【考案の名称】 ビデオオーディオメディア装置

## (57) 【要約】

【課題】中継機構に、ドライバをインストールしなくても、再生機構に対して、カスタマイズの設定ができ、また、再生機構にデータをダウンロードする時、中継機構のメモリ空間を占有せず、そして、ダウンロードしたデータが盗まれることを防止できるビデオオーディオメディア装置を提供する。

【解決手段】少なくとも、中継機構と、第1の接続ユニットを介して、中継機構に連結され、少なくとも、音声データベースや歌詞データベース、静止画像データベース及び動的画像データベースが備えられるメディア機構と、第2の接続ユニットを介して、中継機構に連結され、中継機構に合わせて、直接にメディア機構に貯蓄されている各データベースの情報をアクセスでき、少なくとも、駆動ユニットと駆動ユニットに接続される記憶ユニット及びそれぞれ駆動ユニットに接続される入力／出ユニットが備えられる再生機構と、が含まれる。

【選択図】 図2



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項 1】

中継機構と、

第 1 のコネクションユニットを介して、上記の中継機構に連結され、また、少なくとも、音声データベースと歌詞データベース、静止画像データベース及び動的画像データベースが備えられるメディア機構と、

第 2 のコネクションユニットを介して、上記の中継機構に連結され、中継機構に合わせて、直接に、貯蓄メディア機構の各データベースの情報にアクセスし、少なくとも、駆動ユニットと駆動ユニットに接続される記憶ユニット、駆動ユニットに接続される入力ユニット及び駆動ユニットに接続される出力ユニットが備えられる再生機構と、が含まれる、ことを特徴とするビデオオーディオメディア装置。

10

## 【請求項 2】

該中継機構は、インターネットアクセス設備であることを特徴とする請求項 1 に記載のビデオオーディオメディア装置。

## 【請求項 3】

該中継機構は、コンピュータであることを特徴とする請求項 1 に記載のビデオオーディオメディア装置。

## 【考案の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

20

本考案は、ビデオオーディオメディア装置に関し、特に、ドライバをインストールしなくても、カスタマイズの設定ができ、データをダウンロードする時、中継機構のメモリ空間を占有せず、また、ダウンロードしたデータが盗まれることを防止できるものに関する。

## 【背景技術】

## 【0002】

一般の、従来のビデオオーディオメディアのダウンロードは、図 1 のように、通常、コンピュータ 4 を、インターネット 5 を介して、関係するメディアデータ提供ウェブサイト 6 に連結し、ユーザーが、該メディアデータ提供ウェブサイト 6 から、必要とするメディアデータを、コンピュータ 4 にダウンロードして貯蓄し、コンピュータ 4 で、関連するソフト／ハードウェアインターフェース制御に合わせて、該メディアデータを出力するだけでなく、必要とする再生機構 7（例えば、MP3 や光学ディスクドライブ、CD-RW ドライブ、…等の再生設備である）を、コンピュータ 4 に連結し、再生機構 7 で、コンピュータ 4 に貯蓄されているメディアデータにアクセスし、これにより、ユーザーが、再生機構 7 で、再生に必要とするビデオオーディオメディアデータを貯蓄できる。

30

## 【0003】

上記の方式によれば、ユーザーが、再生機構 7 で、再生に必要とするビデオオーディオメディアデータを貯蓄できるが、該メディアデータは、まず、コンピュータ 4 にダウンロードされ、その後、再生機構 7 に貯蓄されることが必要であるため、該コンピュータ 4 内部に、再生機構 7 に必要とするドライバがインストールされることが必要であり、そのため、それらのメディアデータとドライバにより、コンピュータ 4 のハードディスクにあるメモリ空間が占有され、また、それらのメディアデータが、コンピュータ 4 にダウンロードされる時、それらのメディアデータが盗まれることを防止できず、データの保管安全性が良くない。

40

## 【考案の開示】

## 【考案が解決しようとする課題】

## 【0004】

本考案の主な目的は、中継機構に、ドライバをインストールする必要が無く、再生機構に対して、カスタマイズの設定ができ、また、再生機構が、メディア機構のデータをダウンロードする時、中継機構のメモリ空間を占有しなく、更に、ダウンロードされたデータが盗まれることを防止できるビデオオーディオメディア装置を提供する。

50

【課題を解決するための手段】

【0005】

本考案は、上記の目的を達成するため、少なくとも、中継機構と、第1の接続ユニットを介して、中継機構に連結され、少なくとも、音声データベースと歌詞データベース、静止画像データベース及び動的画像データベースが備えられるメディア機構と、第2の接続ユニットを介して、中継機構に連結され、少なくとも、駆動ユニットと駆動ユニットに接続される記憶ユニット、駆動ユニットに接続される入力ユニット及び駆動ユニットに接続される出力ユニットが備えられる再生機構と、が含まれ、中継機構を利用して、直接に、メディア機構に貯蓄されている各データベースの情報にアクセスできるビデオオーディオメディア装置である。

10

【考案を実施するための最良の形態】

【0006】

図2と図3は、それぞれ、本考案の斜視外観概念図と本考案のブロック流れ概念図である。図のように、本考案は、ビデオオーディオメディア装置であり、少なくとも、中継機構1とメディア機構2及び再生機構3から構成され、中継機構1に、ドライバをインストールしなくても、再生機構3に対して、カスタマイズの設定ができ、また、再生機構3に、メディア機構2のデータをダウンロードする時、中継機構のメモリ空間を占有せず、更に、ダウンロードしたデータが盗まれることを防止できる。

【0007】

上記の中継機構1は、インターネットアクセス設備やコンピュータ、携帯電話、PDA、…等のインターネットアクセス可能な機構であり、本考案において、中継機構1は、コンピュータを例とする。

20

【0008】

該メディア機構2は、第1の接続ユニット21を介して、上記の中継機構1に連結され、該第1の接続ユニット21は、導線や有線ネットワーク、無線ネットワーク、赤外線伝送或いはブルートゥース通信プロトコルを介して、中継機構に連結され、また、該メディア機構2は、ウェブサイトや遠隔サーバー、…等の関連するデータプロバイダであり、該メディア機構2は、少なくとも、音声データベース22と歌詞データベース23、静止画像データベース24及び動的画像データベース25が備えられる。

【0009】

該再生機構3は、第2の接続ユニット31を介して、上記の中継機構1に連結され、また、中継機構1を介して、直接に、メディア機構2に貯蓄されている音声データベース22や歌詞データベース23、静止画像データベース24及び動的画像データベース25の情報をアクセスでき、また、該第2の接続ユニット31は、導線や有線ネットワーク、無線ネットワーク、赤外線伝送或いはブルートゥース通信プロトコルにより中継機構1に連結され、また、該再生機構3は、少なくとも、駆動ユニット32と、駆動ユニット32に接続される記憶ユニット33と、駆動ユニット32に接続される入力ユニット34及び駆動ユニット32に接続される出力ユニット35が備えられ、該記憶ユニット33は、外界のメモリカードや内蔵のメモリであり、該入力ユニット34は、複数のキーであり、該出力ユニット35は、少なくとも、スクリーン351とスピーカ352が備えられる。上記の構造により、新規のビデオオーディオメディア装置が構成される。

30

40

【0010】

本考案によれば、ユーザーが、第1の接続ユニット21で、中継機構1とメディア機構2とを連結し、その後、第2の接続ユニット31で、再生機構3と中継機構1とを連結し、中継機構1とメディア機構2及び再生機構3の三者が、互いに接続されると、該中継機構1に、ドライバをインストールしなくても、ユーザーが、中継機構1や再生機構3を利用して、メディア機構2にアクセスでき、メディア機構2内の音声データベース22と歌詞データベース23、静止画像データベース24及び動的画像データベース25から、必要とするメディアデータを選択してダウンロードした後、該メディアデータは、中継機構1により、直接に、再生機構3にロードし、該再生機構3が、駆動ユ

50

ニット 3 2 に合わせて、それらのメディアデータを記憶ユニット 3 3 に貯蓄し、それらのメディアデータが、ダウンロードされる時、中継機構 1 のメモリ空間を占有せず、更に、ダウンロードしたメディアデータが盗まれることを防止でき、また、メディアデータが、記憶ユニット 3 3 に貯蓄された後、ユーザーが、入力ユニット 3 4 で、それらのメディアデータの編集や命名、移動及び再生ができ、また、再生したいメディアデータを、出力ユニット 3 5 のスクリーン 3 5 1 及び（或いは）スピーカ 3 5 2 から、出力でき、また、ユーザーが、任意に、該再生機構 3 のインターフェースを設計でき、再生機構に対して、カスタマイズの設定ができ、そのため、本考案は、より実用的になる。

#### 【0011】

以上のように、本考案に係るビデオオーディオメディア装置は、有効に、従来の諸欠点を改善でき、中継機構にドライバをインストールすることが必要せず、また、再生機構に対して、カスタマイズの設定ができ、更に、再生機構に、メディア機構のデータをダウンロードする時、中継機構のメモリ空間を占有せず、そして、ダウンロードしたデータが盗まれることが無く、そのため、本考案は、より進歩的かつより実用的で、法に従って実用新案登録請求を出願する。

10

#### 【0012】

以上は、ただ、本考案のより良い実施例であり、本考案は、それによって制限されることが無く、本考案に係わる考案登録請求の範囲や明細書の内容に基づいて行った等価の変更や修正は、全てが、本考案の考案登録請求の範囲内に含まれる。

#### 【図面の簡単な説明】

20

#### 【0013】

【図 1】従来のダウンロード流れ概念図

【図 2】本考案の斜視外観概念図

【図 3】本考案のブロック流れ概念図

#### 【符号の説明】

#### 【0014】

（従来）

- 4 コンピュータ
- 5 インターネット
- 6 メディアデータ提供ウェブサイト
- 7 再生機構

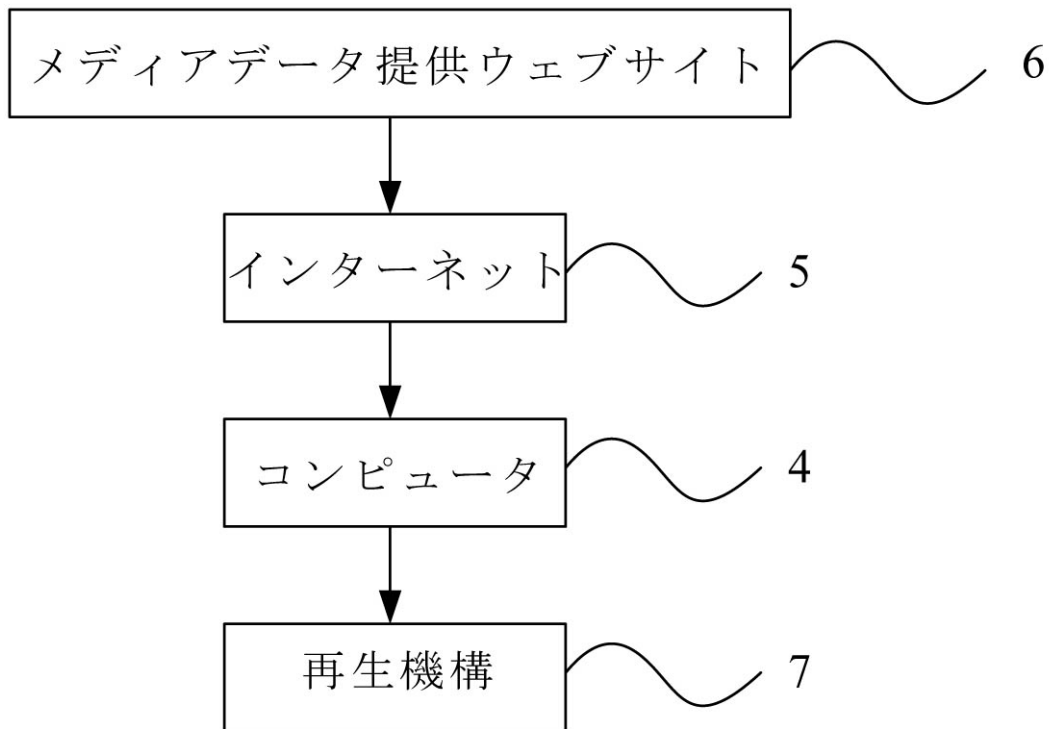
30

（本考案）

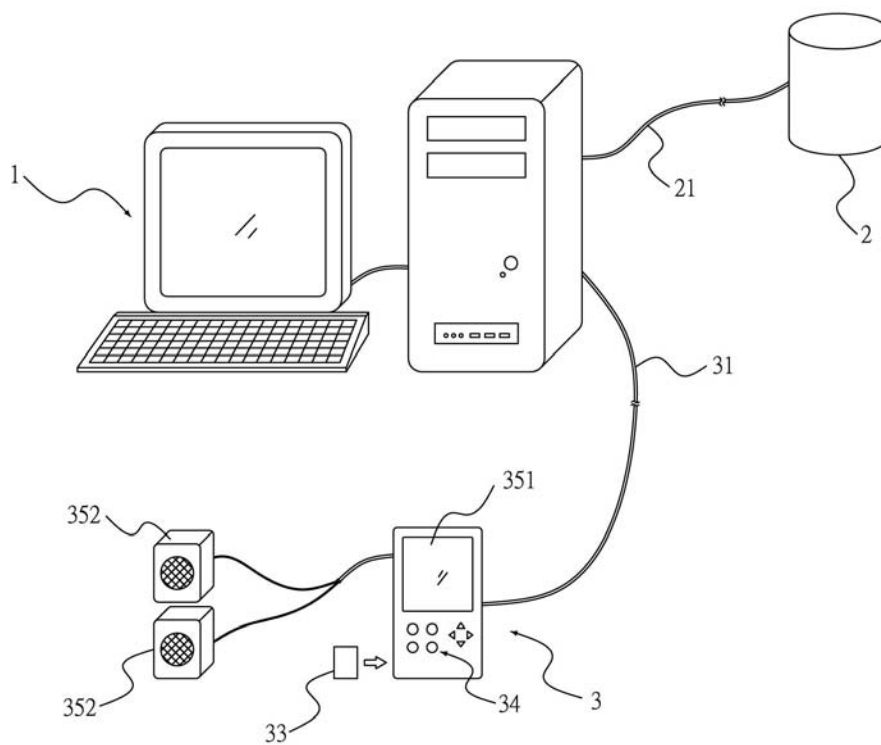
- 1 中継機構
- 2 メディア機構
- 2 1 第 1 のコネクションユニット
- 2 2 音声データベース
- 2 3 歌詞データベース
- 2 4 静止画像データベース
- 2 5 動的画像データベース
- 3 再生機構
- 3 1 第 2 のコネクションユニット
- 3 2 駆動ユニット
- 3 3 記憶ユニット
- 3 4 入力ユニット
- 3 5 出力ユニット
- 3 5 1 スクリーン
- 3 5 2 スピーカ

40

【図 1】



【図 2】



【図 3】

